

北群馬信用金庫 健康経営宣言について

北群馬信用金庫は、職員の健康管理を経営的な視点で捉え、戦略的に取り組む「健康経営」を推進します。「健康経営」という視点のもと、これまで以上に健康増進活動を強力に推進していくため、このたび「北群馬信用金庫 健康経営宣言」を策定しました。職員一人ひとりの健康意識の向上のため、組織一丸となり、取り組んでいきます。

北群馬信用金庫 健康経営宣言

北群馬信用金庫は、職員が心身ともに健康で、個々の能力や個性を発揮することにより、企業がさらに活性化することを考えます。

これまで取り組んできた職員の健康保持・増進活動をより前進させ、職員が健康でいきいきと働くことのできる職場づくりに努めることを宣言します。

北群馬信用金庫は、「職員並びにその家族が健康であること」を基に、社会から信頼される団体であり続けられるよう、今後とも鋭意努力を重ねて参ります。

令和1年11月6日

北群馬信用金庫

理事長 入澤 達也

主な取組内容

○生活習慣病対策

- ・北関東しんきん健康保険組合と連携した保健事業の推進
- ・定期健康診断・人間ドックの再検査受診の勧奨
- ・喫煙率の低下

○メンタルヘルスケアの推進

- ・ストレスチェックの実施と集団分析結果に基づく職場環境の改善
- ・職場内におけるコミュニケーションの更なる充実

○感染症予防に向けた取り組み

- ・インフルエンザ予防接種の補助金制度、集団予防接種の実施

○ワークライフバランスの推進

- ・時間単位休暇制度等による有給休暇取得の促進